

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ①		敬語
組番	氏名	
		/
		10

一次の(1)～(4)の文の——線部の敬語の種類を、ア 丁寧語、イ 尊敬語、ウ 謙譲語から選んで、記号で答えましょう。【各一点】

(1) 最近は、どのような曲をお聴きになりますか。

(2) 先生が、ご覧になりました。

(3) 粗品でございます。

(4) 貴社から連絡をいただきました。

ア	ウ	イ	イ
---	---	---	---

二次の(1)～(6)の文の敬語の使い方が正しければ○、間違っていれば、その部分に——線を引き、正しく書き直しましょう。【各一点】

(1) 父は、いらっしやいません。

(2) 先生が、私の絵を拝見しました。

(3) 母が、そちらへ伺うとおっしゃっております。

(4) 好きな方にお譲りします。

(5) ご不明な点は、お聞きになってください。

(6) この茶をお使いください。

お茶	おたずね	○	申して	ご覧になり	おり
----	------	---	-----	-------	----

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ②		同じ訓・同じ音をもつ漢字
組番	氏名	
		/
		10

一次の(1)～(5)の文に合う言葉を()から選び、○で囲みましょう。

【各一点】

- (1) 私は、ノートに問題を(映す・移す・写す)。
- (2) 学問を(収める・修める・治める・納める)。
- (3) 洋服を作るために、生地を(絶つ・裁つ・断つ)。
- (4) 友達の意見に(意義・異議・異義)を唱える。
- (5) コミュニケーションを(諮る・図る・量る)ことが大切だ。

二次の(1)～(5)の文の —— 線部を漢字で書きましょう。【各一点】

- (1) いたんだ野菜を捨てる。
- (2) この問題はやさしい。
- (3) 体育館を地域の方へかいほうする。
- (4) 二人の性格はたいしよう的だ。
- (5) 優れた選手をはいしゆつしてきた。

輩出	対照	開放	易	傷
----	----	----	---	---

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ③		用言の活用①
組番	氏名	
/		10

一次の(1)～(7)の——線部の動詞の活用の種類と活用形を答えましょう。ただし、力行変格活用とサ行変格活用は、それぞれ「力変」、「サ変」と書きましょう。

【完答 各一点】

活用の種類	活用形
五段活用	終止形
上一段活用	仮定形
サ変	命令形
下一段活用	連用形
力変	連体形
下一段活用	連体形
上一段活用	終止形

- (1) 祖父は静かに本を読む。
- (2) 六時に起きれば間に合う。
- (3) 父は「精一杯勉強しろ。」と言う。
- (4) 遠足で郷土料理を食べた。
- (5) 家に来るときは知らせてください。
- (6) けがが治り走れるようになった。
- (7) 握手をすれば、気持ちが通じる。

二次の(1)～(3)の文で、音便を含む動詞に——線を引きましょう。

【各一点】

- (1) 先輩から学校の伝統を聞いて感動した。
- (2) 願いがかない、決勝戦でホームランを打った。
- (3) 飛行機が飛んでいく方向をいつまでも見ている。

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ④		用言の活用②
組番	氏名	
/		10

一次の(1)～(5)の文の形容詞に——線を引き、その活用形を横に書きましょう。 【完答 各一点】

- (1) みんなで行うキャンプファイヤーはさぞ楽しかろう。 未然形
- (2) 暑くなってきたので、水分を多めにとるように心がける。 連用形
- (3) 今日の夕方、涼ければ祖父と畑の野菜を収穫しよう。 仮定形
- (4) 本の世界は無限なので、読書に飽きることはない。 終止形
- (5) 親しい間柄だからこそ、相手の気持ちを大切にしたい。 連体形

二次の(1)～(5)の文の形容動詞に——線を引き、その活用形を横に書きましょう。 【完答 各一点】

- (1) グ라운드から、子供たちのにぎやかな声が聞こえる。 連体形
- (2) 次の試合に勝つには、チームワークが必要だ。 終止形
- (3) 駅までの道を尋ねたら、男性は親切に案内してくれた。 連用形
- (4) この場所がもう少し静かなら、読書に集中できるのに。 仮定形
- (5) 山頂から見る日の出の光景はきつときれいだろう。 未然形